

学校だより

NO. 23

H28. 6. 18(土)

(2016年度)

あけの

学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな
実践力のある子どもの育成

めざす子ども像 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子

「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子

「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

図工、あれこれ・・・!

各学年、年間の計画に沿って、全教科の学習が進められています。6月に入り、大きな行事もほぼ終了し、順調にかつ一人一人に細やかに学習が行われています。今号は各学年の季節柄の図工の授業を紹介します。

2年、風鈴作り!

2年生は紙粘土に着色して、思い思いの立体を作り、風鈴を作成しています。淡い色の作品が多く、さわやかな、温かい印象を受けます。

作品は身近な生き物、フルーツ、キャラクターなどかわいい作品が多いですね。



A組のロッカーの上にならべられた作品群(上)



まず白い粘土で球状を作って(左、C組)形を作り、色付けをして完成へ(中、右A組)

3年、光と色のファンタジー 制作!

3年生は黒いふちの箱を「額」のように作り、その中に「蛇腹(じゃばら)状になっている紙」で星やハートなど、さまざまな形を作ったものをはめていきます。

子どもたちは、この形を作って、それを箱の中にどのように配置するのかにかなり知恵を絞っていました。

できあがった形にきれいなセロファン紙を貼って、黒い箱の中に固定し、光を通すと幻想的な図柄ができあがります。初めて見る作品で、スタンドガラスを立体にした感じの作品群です。

形を作るB組の子どもたち(下左)同じく D組の子どもたち(下 中と右)



完成した作品D組(上)

4年生、コリントゲーム作り！

台の木版に下絵を描くA組(左)と仕上がった台と台を支える木材を釘で固定するB組(中、右)



この3年間、4年生はこの時期、『コリントゲーム』を作成しています。

コリントゲームは自作のスマートボールのことで、自分で台となる板に思い思いの絵を描き、台を支える木材にも色を塗ります。その2つをボンドと釘で固定します。次に得点の穴のところを決め、絵を描いてある台の得点の箇所にも釘を打ちつけて完成させます。

釘を打つことは、初めての体験という子どももいて、教師からの説明もていねいに行われていました。完成が楽しみです。

5年、アジサイを描く！

5年生は今、町のあちらこちらで咲き誇るアジサイを水彩で描きました。先生たちが、うすい青、紫、白、うすい赤、と色とりどりのアジサイを準備し、それらを囲んで、一人一人が好きな角度から描きました。

さすが5年生…がくがきれいなアジサイの一つ一つをていねいに描き、みずみずしい葉の緑とともに、淡い色調で仕上げています。今、各クラスのうしろに掲示されています。時間が許せば、ぜひご覧になりください。

アジサイを囲んで描いているA組の子どもたち(左2枚)



2～5年までを紹介しましたが、6年生は硬質プラスチックのような素材で「個人スタンプ」作りをしている最中です。修学旅行のまとめとしての『修学旅行新聞』づくりも並行して行っています。この紙面で、新聞づくりの紹介もする予定です。

グリーンカーテン始めました！

明野小では毎年1年生教室前から保健室、校長室、職員室前にかけて、夏の間は「ゴーヤ・グリーンカーテン」を設置しています。

主に準備して苗を植え、育てていただいているのは、教育支援ボランティアの生木先生と児童会園芸委員会の委員のみんなです。

先日、6月の初めから準備をしている学校はめずらしいようで、伊勢市教育委員会を通じて、新聞社より取材を受けました。校長室前から職員室前はすでに苗植えが終わっていましたが、幸い、保健室前、1年生教室(A・B・C組)前はまだでしたので、急きょ、園芸委員会の活動を昼休みに実施して、無事、すべてのゴーヤの苗を植え終えました。すくすくと大きくなり、見事なグリーンカーテンを作ってくれることでしょう。

苗を植える園芸委員たち 6年生(左)5年生(右)

